

令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「アルマヴィル市廃棄物管理能力向上・リサイクル推進計画」供与式の実施

令和5年1月27日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「アルマヴィル市廃棄物管理能力向上・リサイクル推進計画」（贈与限度額：82,603米ドル(8,921,124円)）の供与式が、アルマヴィル州アルマヴィル市において行われました。本式典には、福島正則在アルメニア日本国大使、エドゥアルド・ホヴァニシャン・アルマヴィル州知事、ダヴィト・フダチャン・アルマヴィル市長、ムヒタル・アヴェティシヤン「持続可能な開発コミュニティのための革新的解決」NGO代表等が出席し、その他市議会議員や近隣町村幹部を含む関係者約30名が参加しました。

本計画では、アルマヴィル市の屋内外の公共スペースに107基のリサイクル用ゴミ箱を設置し、またリサイクルしたプラスチック素材から文房具を製造するための機械及び金属型を整備することにより、同市の廃棄物管理システムを向上させることを目的としています。この結果、同市人口約37,000人が裨益します。



福島大使のスピーチ



ゴミ箱の設置（左からホヴァニシャン知事、福島大使、フダチャン市長）



整備されたリサイクル用機械



生成された文房具の部品（ペンのふた）